

「蔵王小学校」のいわれ

今年 150 歳を迎えた蔵王小。市内でも有数の長い歴史をもつ小学校です。150 年前の 1872 年といえば、明治維新から 5 年。まだマゲを結び、刀の着用も禁止されていない時代です。そこから 1 世紀半の長い年月を経てきた、現在の蔵王小ですが・・・

ここで問題です。なぜ「蔵王小学校」は「蔵王小学校」という名前なのでしょう？
皆さん、考えたことがありますか。

『そんなの当たり前じゃないか。考えるまでもなく、「蔵王町」にある小学校だから、「蔵王小学校」という名前に決まっているじゃないか。』

そうです、その通りです。

では、なぜ「蔵王町」は「蔵王町」と言われているのでしょうか。前にもニュースでお知らせしたように、「蔵王小学校」は以前「市村小学校」その前は「市村尋常小学校」と言われていました。

以前「蔵王町」は「市村」という地名の村でした。これは、古く蔵王には山陽道でも有名な「深津の市」があり、かつて盛大に交易をしていたことが村名の起こりです。深安郡市村と呼ばれていましたが、1956 年（昭和 31 年）9 月 30 日に福山市に編入される時にその名もなくなりました。同時期に、近隣では深安郡引野村、千田村、御幸村など計 10 の町村が福山市の仲間入りとなっています。では、他の地域はそのまま「村」を「町」に代えただけなのに、なぜ「市村」だけは「蔵王町」に変わったのでしょうか。

ご年配の方は、ご存じかもしれませんが、経緯を知っている人は少なくなったのではないのでしょうか。

そこにはこんな話があったのです。

当時、市村の村長さんは福山市に合併するにあたり、その名称に悩んでいました。理由は、『もし市村という名前をそのまま町にすると、「福山市市村町」になる。文字の中に、自治体のそれぞれの単位である「市」「町」「村」がそのまま入っている。市市町村と変に間違われる名称となるよりも、村民の総意でいい名前にしておく方が賢明ですよ。』ということから、村民に名称を募集し、ふるさとの山、蔵王山にちなみ「蔵王町」が誕生しました。

今年は、蔵王小学校という名前に変わってから 65 年という節目になります。



出典：蔵王公民館「蔵王（市村）史跡めぐり」

村上正名「まぼろしの瀬戸内海」、「今昔物語 福山の歴史（下巻）」

蔵王はね踊り保存会「蔵王のはねおどり - 市村からの語りかけ - 」